

完成コード例の補足

こちらで用意した完成コード例についての補足情報です。

フォルダ構成

/04完成コード例/

└ /html/ …①

└ /html_相対パス/ …②

- ① 納品想定の日付形式です。WPテンプレート用なので**ルートパスで構築**しています。ブラウザで閲覧するためには**ローカルサーバー環境を構築**するか、**ルート表示可能なレンタルサーバにアップロード**する必要があります。
- ② ルートパスのファイルを閲覧できる環境が用意できない人のために用意した、相対パス表記の日付形式となります。WPテンプレート用モックでは通常ルートパスで構築するので、あくまで本書サンプルデータの閲覧用に用意した仮データとなります。実案件での納品時には不要です。

headの情報

最終的にWPテンプレート化するものであるため、WP側で設定する予定のogp等、完全な形でのhead情報は含まれておりません。

画像のalt

アクセシビリティ的には画像には適切なaltを入れるべきですが、DB出力対象となるサムネイル画像のaltはWP側へのメディア登録の際に指定したものが出力されるため、モックではDB画像に対してaltの設定はしていません。

sass

実案件想定となるため、CSSについてはVS Codeのプラグイン「Live Sass Compiler」を使ってsassで構築しています。ただし納品要件として納品後にクライアント側で生CSSを触る可能性があるということが分かっているため、出力されるCSS自体の書式が直接人の手でCSSを書いたのと同様の可読性を持つように配慮しています。そのため、Sassの書き方としてはやや冗長となっている可能性があります。

その他補足

各ページHTMLやsass/cssファイルに適宜コメントを残してありますので、参考にしてください。